

2025 年度事業報告

1 課外活動支援

(1) クラブ・サークル支援

①クラブ・サークル活動助成（総額 9,261 千円：支払手数料等を含む）

大学の公認団体に認定されているクラブ・サークル等の活動がより一層に活性化することを目的に運営活動費の補助を行った。(79 団体)

②学生行事助成（総額 1,496 千円）

学生が実行委員会等を通じて実施している学園祭や市大・府大時代から伝統的に実施している他大学との交流の取組みを対象に運営活動費の補助を行った。(ふたば祭・银杏祭・白鷺祭・友好祭・杉本音響団体・中百舌鳥音響団体・三商大ゼミ討論会)

③スポーツフェスタ事業支援（総額 500 千円）

OMUSA（大阪公立大学スポーツアソシエーション）が実施するスポーツフェスタ事業（スポーツ版オープンキャンパス）の運営活動費の補助を行った。

(2) クラブ・サークル特別支援（総額 1,000 千円）

課外活動全体の活性化のため、クラブ関連施設の整備・補修等の事業費を支援する。当初は休止事業としていたが、緊急、安全性の観点から、中百舌鳥キャンパスの文化系クラブハウスの壁補修経費の補助を行った。

(3) その他（299 千円）

杉本キャンパス 1 号館前庭デザインワーキンググループが提案した「まえにわ記念プレート」設置費の補助を行った。

2 福利厚生事業

(1) 福利厚生支援費（総額 1,573 千円）

学生の健康増進や健全な学生生活を維持するための事業として、森之宮キャンパスの移動式テイクアウト弁当特設販売拠点へ設置するホットワゴン 3 機の購入経費を支援した。

3 就職活動支援

(1) キャリア就職活動支援（総額 350 千円）

学生の就職活動をサポートするため、就職関連図書等の購入経費の補助を行った。

4 表彰関係

(1) 学修奨励賞・学業成績優秀賞副賞授与（総額 1,135 千円）

大学選考の学修奨励賞（40 名・2 回生成績優秀者）の副賞（図書カード）を授与（11/3 表彰式典）、学業成績優秀賞（40 名・卒業生最優秀成績者）の副賞（懐中時計）の授与（3/23 表彰式典）を行った。

(2) 課外活動賞・資格試験等優秀成績賞（総額 541 千円）

最優秀課外活動賞 1 ペア、優秀課外活動賞 3 団体・3 個人、資格試験等優秀成績表彰 22 個人、社会貢献活動賞 1 団体・3 個人の表彰及び副賞（賞金）の授与（3/23 表彰式典）を行った。

- (3) 優秀教育賞【休止】
優れた教育を行う教員に表彰及び副賞（賞金）を授与し、本学の教員の教育力の向上と本学の発展に寄与する。
- (4) 優秀テキスト賞【休止】
優れた教科書を出版した教員に表彰及び副賞（賞金）を授与し、本学の教育レベルの向上に寄与する。
- (5) 女性研究者顕彰【休止】
本学において創造的かつ意欲的に研究を行い、かつ男女共同参画を推進する活動に貢献している女性研究者・学生を顕彰する大学の表彰事業（岡村賞）の副賞（賞金）の授与を行う。

5 教育環境支援

- (1) OMUラーニング支援（総額 1,000 千円）
学生の自主的・能動的な学修とそれを促す教育をサポートするため「OMUラーニングセンター」の運営費の補助を行った。
- (2) 教育環境整備支援【休止】
学内施設の整備・改修や設備・備品類の設置など学生の教育環境の充実、向上に資するための事業費を補助する。
- (3) 学会参加等奨励金交付事業（総額 6,870 千円：支払手数料含む）
国内外で開催される学会等への参加を促すことを目的に奨励金の交付を行った。
国内 1 万円（旅行規模が 2 万円以上）、国外 5 万円（旅行規模が 10 万円以上）
国内 154 件、国外 104 件
- (4) 学生選書支援【休止】
学術情報課が実施している学生自らが書籍を選定して学情センター等の蔵書とする図書購入経費の補助を行う。
- (5) グローバルリーダー育成奨学金支援（総額 1,500 千円）
学部学域 2 年次のうち、国際性豊かなリーダーとしての人材を育成のため、本学独自の奨学金制度を支援した。（採択者 5 名（新規 2 年次 4 名、継続 3 年次 1 名）
- (6) 教育研究活動支援【休止】
学部・研究科等で行う教育・研究活動の諸経費を支援する。

6 語学・国際交流支援

- (1) 海外留学保険料支援事業（総額 1,660 千円）
外国の大学等への留学を行う学生を支援するため留学期間の海外留学保険料の補助を行った。（渡航期間 30 日以内は最大 1 万円まで、30 日を超える場合は最大 5 万円まで、計 73 名）
- (2) 語学試験受験費用支援（総額 4,593 千円：支払手数料を含む）
外部の語学検定試験（TOEIC, TOEFL, IELTS）の受験料の補助を行った。
TOEIC（4,000 円補助）1,003 件、 TOEFL・IELTS（7,000 円補助）24 件
- (3) 留学生研修・交流事業支援（総額 254 千円）
外国からの留学生との交流や研修事業を進めるため、日本語弁論大会の副賞（100 千円）やレジデンスサポーター事業費（154 千円）の補助を行った。

7 保護者交流支援

- (1) 新入生保護者懇談会の開催
- ・ 5月31日(土) 杉本キャンパス 参加者 248名
 - ・ 6月14日(土) 中百舌鳥キャンパス 参加者 208名
- 第1部 全学懇談会 第2部 学部・学域別懇談会
- (2) 保護者就職説明会の開催
- ・ 7月26日(土) 参加者 519名
- 第1部 公大・市大・府大の就職状況 第2部 現役学生さんが語る就活秘話
第3部 保護者のための就活応援講座
- (3) 保護者交流企画事業の開催
- ・ 9月27日(土) 杉本キャンパスツアー 散策と講話“水内俊雄先生を囲んで” 参加者 30名
 - ・ 10月18日(土) 中百舌鳥キャンパスツアー “自然と最新研究施設を訪ねて” 参加者 40名
 - ・ 11月3日(祝月) 新たなホーム森之宮キャンパスでの集い 参加者 37名
 - ・ 11月22日(土) 附属植物園散策“森の植物園へようこそ” 参加者 42名

8 機関会議の開催

- (1) 評議員会
- 開催日 2025年6月28日(土)
- 場所 杉本キャンパス 学術情報総合センター1階文化交流室
- 出席者 35名(委任状出席含む)
- 議案 1号議案 役員選出の件 2号議案 評議員選出の件
3号議案 2024年度事業報告の件 4号議案 2024年度決算報告の件
5号議案 2025年度事業計画案の件 6号議案 2025年度収支予算案の件
- (2) 役員会
- 開催日 2025年6月28日(土)
- 場所 杉本キャンパス 学術情報総合センター1階文化交流室
- 出席者 24名(委任状出席含む)
- 議案 1号議案 役員選出の件 2号議案 評議員選出の件
3号議案 2024年度事業報告の件 4号議案 2024年度決算報告の件
5号議案 2025年度事業計画案の件 6号議案 2025年度収支予算案の件
- (3) 運営理事会
- ①開催日 2025年6月11日(水)
- 場所 杉本キャンパス 田中記念館2階「会議室」
- 出席者 12名
- 審議事項 (1) 学生支援事業・学生支援委員会の審議状況
(2) 学会参加等勉学・研究活動奨励金交付事業の新設
(3) 2025年度入会者数・入会率
(4) 2025年度役員会・定例評議員会への提出案件
- ②開催日 2026年3月4日(水)
- 場所 杉本キャンパス 田中記念館2階「会議室」
- 出席者 13名

- 審議事項 (1)入会率の状況
(2)2025年度保護者交流事業の実施状況
(3)2025年度学生支援事業の実施状況
(4)2026年度学生支援事業の一部見直し
(5)学生支援委員会の今後のあり方
(6)学長懇談会

(4) 学生支援委員会

各種学生支援事業の実施にあたり、事業内容等の検討や意見の聴取を行った。また、事業の実施に必要な選定作業について本委員会において実施した。

第1回 2025年6月2日(月) 第2回 2026年1月28日(水)

委員会の構成 10名(氏名省略) 保護者・大学関係者により構成

(5) 保護者交流委員会

保護者交流企画事業に関する企画および運営並びに教育後援会主催事業の運営支援を行うために、保護者会員より構成された本委員会において検討、実施した。

第1回 2025年5月9日(金) 第2回 2025年7月18日(金)

第3回 2026年1月21日(水) 第4回 2026年3月30日(月)

委員会の構成 49名(氏名省略)

現シス5、文学2、法学3、経済4、商学5、理学6、工学11、農学3、獣医2、
医学リハ1、看護3、生科4

9 広報活動

(1) 広報活動(教育後援会、大学等の事業案内等)

- ・メールマガジンの発信 2025年11月～年3回定期発信
教育後援会の情報提供はじめ、大学広報課と連携した大学情報の発信を行う。
2026年度以降、卒業保護者(希望者)も対象としていく。
- ・教育後援会ホームページ、SNS(X、インスタグラム)への掲載
- ・大学ホームページ、UNI PA(学生向けポータル)、課外活動団体用ポータルへの掲載
- ・各種事業・入会案内の配付

10 入会率向上の取組み

※(2025)は2025年度入学者対策 (2026)は2026年度入学者対策

(1) 入学手続オンラインシステムに関する取組み

- ①大学入学システム導入に合わせ当会入会システムの開発・運用(2025)
- ②大学と本会システムのリンク及び運用改善策(2025・2026)
- ③大学システム改修による入学料と会費(4万円のみ対象)の同時徴収(2026)

(2) 事業・入会案内等に関する取組み

- ①入学式における事業・入会案内(2025)(2026)
- ②各種イベント、手続き会場での事業・入会案内(2025)(2026)
- ③教育後援会名による未入会者への事業・入会案内送付(2025)
- ④学長名による未入会者への事業・入会案内送付(2025)

(3) 今後の課題

①入学料との「同時徴収」の実績を踏まえた対応策

2026年度の入学手続きにおける入学料と会費にかかる「同時徴収」は、学部学域生の一般選抜入学者のみが対象となっており、また、「教育後援会費4万円+校友会費1万円=5万円」の1パターンのみでの選択であった。今後、学部学域生の特別選抜入学者（教育後援会費4万円+校友会費1万円=5万円）への対象拡大や、更には教育後援会の他の会費及び学部別同窓会の会費も対象とした全会費区分に応じた大学システムの改修が求められる。

(参考) 会費区分

学部・学域生

①学部・学域生（下記以外）	4万円
②医学部医学科生・獣医学部生	5万円
③編入学生（第2年次）	3万円
④編入学生・学士入学生（第3年次）	2万円

大学院生

①博士前期課程	1万円
②医学研究科（修士課程）	1万円
③法科大学院	1万円
④博士後期課程（下記以外）	2万円
⑤医学研究科・獣医学研究科（博士課程）	3万円